

**活動報告**

## 講演会「フランス語で仕事ができる！ —文化・経済の分野から見た日仏交流—」

Marco SOTTILE

6月18日（土）、国際コミュニケーション学部とアリアンス・フランセーズ愛知フランス協会の主催による講演会「フランス語で仕事ができる！—文化・経済の分野から見た日仏交流—」が開催されました。

この講演会は、フランス語に対して観光志向が強い学生たちに、少しでもフランス語が仕事につながるというコンテンツを提供することや、学生たちに、日仏の文化的・経済的関係を紹介することによってフランス語を学ぶモチベーションを高める目的で、言語コミュニケーション学科のマルコ・ソッティエ准教授が企画しました。学生たち約60名が参加しました。

講演会では、まず講演者であるアリアンス・フランセーズ（愛知フランス協会館長）が日本におけるフランスの文化活動ネットワークやフランスにある日本企業を紹介しました。その後、フランス語の言語的な特徴や英語との深い関係、世界でフランス語を使って仕事ができる場所、フランス語を使って働ける仕事の分野についても説明しました。

参加した学生たちからは、「普段の講義では、文法や会話を中心に勉強しているが、今回、フランスの歴史や日本とフランスの比較について面白い話が聞けてよかった」「日本にフランスの企業がたくさんあることを知り、フランス語を身近に感じました」などの感想が寄せられ、日本とフランスの文化の違いや関係向上を考える充実した講演会となりました。

